三重大学 大学院工学研究科

Mie University

2022年7月ご入会

2 Tbpsi/layer $D_{\rm m} + \Delta_{\rm G} \mid \Box$ i = 1Cross-track y $i = 2 | \odot | | \odot |$ = 18.0 nmDown - track x $i = 3 | \odot |$ 0 Writing $T = T_{\rm cm} + 2\sigma_{\rm Tc}$ track Film normal z $h_{LC} = 5.0 \text{ nm}$ LC layer $\frac{\sqrt{h}}{h_{\text{Iso}}} = 1.0 \text{ nm}$ $h_{\text{HC}} = 5.5 \text{ nm}$ Down - track x

3D HAMR 媒体の設計例

 $D_{\rm m} = 5.0 \; {\rm nm}$

URL https://www.mie-u.ac.jp/

大学情報(研究室情報)

Academia 会員:特任教授(研究担当) 小林 正

所在地: 〒514-8507

三重県津市栗真町屋町 1577

https://researchmap.jp/tkobayashi/

研究分野・内容

 $\Delta_G = 1.0 \text{ nm} \rightarrow$

HC layer

以前は、主に光磁気ディスクの実験系から理論系、現在は、主に熱アシスト磁気記録の理論系です。

- ■磁性体の平均場近似解析と磁気異方性定数比
- ■情報の熱的安定性, いわゆる K,V/(kT) 問題
- ■隣接トラック干渉、いわゆる ATI 問題
- ■近接場光加熱における熱伝導シミュレーション
- ■LLG、LLB 方程式を使わない動特性の計算
- ■Gilbert の損失定数と動特性
- ■熱アシスト磁気記録における3次元記録



NeXT の光磁気ディスク



Hi-MD

研究紹介

- ■フェリ磁性交換結合二層膜の磁化過程の研究。二層の磁性体を交換結合させた光磁気ディスクに応用。 スティーブ・ジョブズ氏が創業した NeXT のコンピュータに搭載されましたが、その後 HDD に置き 換わりました。
 - T. Kobayashi et al.: *Jpn. J. Appl. Phys.*, vol. 20, no. 11, pp. 2089-2095, 1981.
- ■Gilbertの損失定数の温度変化と磁壁移動速度の研究。磁壁移動検出を利用した光磁気ディスクに応用。 音楽用ミニディスク (Hi-MD) として発売されましたが、その後フラッシュメモリに置き換わりまし た。
 - T. Kobayashi et al.: IEEE Trans. Magn., vol. 41, no. 10, pp. 2848-2850, 2005.
- ■現在は、熱アシスト磁気記録(HAMR)における3次元(3D)記録の可能性について考えています。